

令和 6 年度 学校評価書 (計画段階)

福岡県立 福岡講倫館 高等学校

49

<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割を目指すべき学校像)</p>	<p>自立した人間として、これからの時代をたくましく切り拓き、社会に貢献できる人材を育成する学校</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<p>① 探究心を育て、多様な学びから得られた知識を再構築して他者に説明する高度なコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を育成します。 ② 社会で求められる高い倫理観と場に応じた対応ができる能力を育成します。 ③ 相互に尊重し合い、多様な個性を受け入れ自己を高めようとする態度を育成します。カリキュラム・ポリシー(CP 教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<p>① 「産業社会と人間」における体験的・体系的なキャリア・ガイダンスの実施と、進路希望に応じた「自分だけの時間割」で学習します。 ② 普通教科・科目だけでなく、商業、情報、家庭、芸術など 100 を超える選択科目の設定をしています。 ③ 「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間(パイオニアゼミ)」などを通して、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を育成します。 ④ 「総合的な探究の時間(パイオニアゼミ)」を通して、探究的な学習による思考力・判断力・表現力と課題解決能力を育成します。</p>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<p>① 地域社会に貢献したいと考えている人 ② 向学心をもち、物事(学業・部活動)に挑戦したい人 ③ になりたい自分を模索し、主体的・積極的に進路を選択しようとする人</p>

学校運営計画(4月)

学校運営方針			評価 (総合)
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標	
<p>【成果】 ①文化発表会を文化祭に、体育大会を体育祭、学習成果発表会を総合学科発表会とし、生徒の主体性を更に育む行事とした。 ②学校設定科目「健康科学」が有識者との会議を重ね実現できた。 ③資格取得を奨励する制度を整備し進路実現の意欲を喚起できた。 【課題】 ①総合学科高校としての本校の「強み」を明確にし、中学校や地域への発信力を強化する。 ②4年制大学や公務員への進路希望を文理系ともに実現できるカリキュラムを見直し、進路指導を充実させる。 ③生徒指導においては、生徒一人一人の人権を尊重し、誰もが安心・安全な学校生活を送られるように配慮するとともに、学校、家庭、地域、専門機関との連携体制を強化する。 ④創立100周年に向けて、地域から愛され、信頼される学校としてこれからも精進していく。</p>	<p>(1)生徒全員が第一志望進路実現のできる授業改善</p> <p>(2)生徒の社会的・職業的自立に向けた総合学科高校としての系統的实践の推進</p> <p>(3)規範意識の向上及び道徳的実践力の育成</p>	<p>ア ICTを活用し、生徒の学習意欲を高める「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導方法を確立する イ 「個に応じたきめ細かな指導」により生徒の学力向上を促し、「家庭学習習慣」の定着を図る ウ 「資格取得」を奨励し、生徒の特長に応じた多様な受験形態に挑戦させ、第一志望合格につなげる</p> <p>ア 「産社・総探」の指導内容を深化させ、3年間を通じた「系統的なキャリア教育」を推進する イ 総合学科高校としての特色ある教育活動を相互作用させ、「高度なプレゼンテーション能力」を育成する ウ 学校行事に主体的に取り組ませることにより、「豊かなコミュニケーション能力」を育む</p> <p>ア 相手を思いやる配慮ができ、場に応じた適切な行動がとれる生徒を育てる イ より高いレベルの目標を定めさせることにより、「チャレンジ精神」の高揚を図る ウ 地域とのつながる「ボランティア活動」を積極的に推進し、社会の一員としての役割意識を高める</p>	

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等
総学推進	<p>「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」の指導内容を深化させ、全教科と連携・連動した教育活動の充実を実現する。</p>	<p>本校のスクールミッションに沿った探究活動の更なる充実を図る。 「総合的な探究の時間」が教科・科目等の横断的なカリキュラム・マネジメントの軸となるよう実施する。 Kポートフォリオに加え、クロムブックを活用し、生徒による記録や職員によるアドバイス等を実施する。</p>	<p>・Kポートフォリオ ・授業アンケート</p>	
	<p>次年度の100周年行事を意識した「総合学科発表会(蒼風祭)」の内容精選と組織的な実施計画の充実を図る。</p>	<p>総合学科発表会の内容充実のために早めの準備と計画を立て、生徒実行委員と教職員が協働できるようにする。 様々な系列の教科・科目が学習の成果を展示及びステージ発表ができるよう工夫する。 「総探」に係る研修や講演会を実施し、各種講演会等にもリンクさせる。</p>	<p>・蒼風祭アンケート</p>	
広報	<p>教育活動について広く情報を提供する。</p>	<p>中学生一日体験入学の実施 中学校PTA保護者学校見学の実施 オープンスクールの実施</p>	<p>・参加者アンケート</p>	
	<p>広報媒体を適切に使い、学校の魅力を中学生に伝える。</p>	<p>インスタグラムなどを用いて中学生に本校の魅力を伝える。 ホームページを月に一度更新する。 高校生保護者向けPTA新聞をメール配信する。</p>	<p>閲覧数、フォロワー数、アンケート</p>	
教務	<p>授業の正しい評価方法を共通理解し、生徒の学力・意欲の向上、指導の改善の取り組みを図る。</p>	<p>観点別評価と生徒の学習意欲・学力の向上を一体化。 授業規律の共有等を行い、授業環境の質の向上を図る。 学習時間調査等のデータを共有し、きめ細やかな指導を徹底する。</p>	<p>・授業アンケート ・学習時間調査</p>	
	<p>科目選択の充実を図る</p>	<p>各進路に必要な科目等を協議して、科目の設定等を図る。 各教科と連絡を密に行い、生徒の科目選択のミスマッチをなくす。 地域の中学生・在校生の本校のカリキュラムに求めるものを考える。</p>	<p>・科目選択アンケート ・進路希望調査 ・オープンスクールアンケート</p>	

様式3

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等
庶務・図書	諸辞典を効率的に実施できる よう企画立案する。	職員が協力して業務に取り組めるよう企画する。 業務遂行だけでなく、職員どうしで仕事を継承していく。 業務は責任者任せにせず、自分事で仕事に向き合ってもらう。	・職員アンケート	
	職員・生徒ともに主体的に読書に 取り組む環境づくりに努める。	図書館まつりを年に2回実施する。 職員・生徒ともに主体的に10分間読書をする。 出張図書館を整備し、多くの生徒に利用してもらう。	・学校生活アンケート	
進路指導	生徒の第一志望進路を実現する ために、確かな学力の育成・ 定着を図る。	模試等の分析を教員間で共有し、 生徒の学力を把握し指導に役立てる。 小論文指導・模試を行い、文章力を 高めさせる。 積極的な資格取得を促し、進路選 択の幅を広げさせる。	・授業アンケート	
	講演会やガイダンスを行い、多 様な進路先を示し、生徒の進路 意識を高めさせる。	1学期に全年次対象の進路ガイ ダンスを行い、進路意識を高めさ せる。 多様な受験形態を説明し、積極 的な受験への挑戦を促す。 進路情報の発信・共有を行い、 進路について幅広く考えさせる。	・進路希望調査	
修学支援	「就学・修学の保障」「学力の 保障」「進路の保障」を中心 に、生徒の人権が保障される 学校づくりをめざす。	保幼小中学校、地域との連携を 通し、円滑な就学に繋ぐ。 家庭訪問や面談、地域との連 携を通し、背景や心情を丁寧 に把握する。 ICTを活用し、主体的に学ぶ 力を伸ばし、リカレント教育 に繋げる。	・学校生活アンケート ・いじめアンケート ・授業アンケート	
	人権・同和教育と道徳教育を 基盤とした、生徒一人ひと りが大切にされていると実感 できる教育活動をめざす。	教職員の人権感覚が豊かにな る研修体制を計画する。 教職員が自らの人権感覚をふ り返られる機会を定期的に設 ける。 学校生活アンケート、授業ア ンケート等から、生徒一人ひと りが大切にされている実感 があるか、丁寧に把握する。	・人権・同和教育HR事後ア ンケート ・学校生活アンケート ・いじめアンケート ・授業アンケート	
生徒指導	学年や学級、学校行事など の集団における自己の役割 を自覚し、責任を果たすこ とができる生徒の育成を 目指す。	部活動や学校行事における 生徒主体で運営する体制を 作り、リーダーシップの 育成を図る。 一人ひとりの役割や目標を 明確にしてチャレンジ精神を 養い、自己肯定感や帰属意 識を高める。 集団生活における規則の重 要性や必要性を理解させ、 規範意識を醸成させる。	・学校生活アンケート ・いじめアンケート ・文化祭・体育祭事後ア ンケート	
	自尊感情を高めるとともに、 他者を大切にし、人権尊重 の精神をもった生徒の 育成を目指す。	職員間の情報共有の徹底、 細やかな生徒対応でトラ ブルの未然防止、早期発 見・解決に努める。 いじめを起こさないための 人間関係づくり(クラスや 部活など)の指導を行う。 SNSを使用する際の注意 点や危険性を十分に理解 させるため、本校独自の 講話を行う。	・学校生活アンケート ・いじめアンケート	
保健・整美	清掃活動の徹底により、 集団の一員としての役割 を自覚させる。また、 「ワンヘルス教育」として、 環境保護の観点から、 環境美化に努める。	美化コンクールを通して、 清掃活動に対する意識を 高める。 ワンヘルス教育を通して、 環境保護についての関心 を高める。 花や緑に親しむことで生 命あるものに触れ、生徒 の心の成長につなげる。	・学校生活アンケート	
	生徒一人ひとりが心身とも に健康な学校生活を送る ことができるよう指導、 支援する。	学校行事を通して、傷病 を未然に防ぐ能力を育成 する。 熱中症予防教室や防災 避難訓練を通して、危機 管理能力を高める。 「ほけんだより」を年10 回発行し、生徒の健康 管理能力を育成する。	・学校生活アンケート	